

県民の安全・安心対策特別委員会

会議記録（第 1 号）

令和 7 年 1 2 月 2 3 日

福 島 県 議 会

1 日時

令和7年12月23日（火曜）

午後 2時55分 開会

午後 3時10分 閉会

2 場所

第二特別委員会室

3 会議に付した事件

- (1) 自然災害からの安全・安心について
- (2) 身近な暮らしにおける安全・安心について
- (3) 上記(1)及び(2)に関連する事項

4 出席委員

委員長	山田平四郎	副委員長	吉田誠
副委員長	山内長	委員	佐藤憲保
委員	長尾トモ子	委員	古市三久
委員	三瓶正栄	委員	伊藤達也
委員	佐藤郁雄	委員	大橋沙織
委員	鳥居作弥	委員	渡邊哲也
委員	半沢雄助		

5 議事の経過概要

（午後 2時55分 開会）

山田平四郎委員長

出席委員が定足数に達しているので、ただいまから県民の安全・安心対策特別委員会を開会する。

先の本会議において本特別委員会の委員長に選任された山田平四郎である。

開会に当たり一言ごあいさつを申し上げる。

今年、福島県内では、２月に会津地方を中心に記録的な大雪となり、７月のロシア・カムチャツカ半島付近の地震では津波警報が発令された。

除雪体制や酷暑期の避難のあり方などが課題となった。

身近な暮らしの中では、地球温暖化を大きな要因とした猛暑により熱中症搬送者数は過去２番目となった。

また、「なりすまし詐欺」の年間被害額は、既に１０億円を突破して過去最高となっている。

さらにツキノワグマの目撃件数及び人的被害も過去最多となっている。

激甚化・頻発化する自然災害や身近な生活における不安の増大へ対応するため、本委員会は、防災・減災や生命・財産等の安全確保対策の強化を図る目的で設置されており、課せられた任務は、誠に重要である。

委員の皆様方には、何卒特段の御精励を賜りたい。

また、私としても、与えられた職責に全力を挙げて取り組む所存なので、皆様方の御協力をお願い申し上げます。

以上、委員会発足に当たってのあいさつとさせていただきます。

次に、会議録署名委員の選任について諮る。

会議録署名委員は、委員長指名で異議ないか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

山田平四郎委員長

異議ないと認め、渡邊哲也委員、半沢雄助委員を指名する。

次に、本日の会議運営について諮る。

本日は、初めに、各委員及び担当書記並びに執行部職員の紹介を行い、次に、委員席の決定を行った後、付議事件及び設置期間の確認を行い、理事会の設置について諮り、最後に次回委員会の開催及び継続調査について諮るという順序で進めたいと思うが、どうか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

山田平四郎委員長

異議ないと認め、そのように進める。

なお、本日の会議には、あらかじめ生活環境部長及び関係職員の出席を求めて

いるので、了承願う。

この際、各委員に申し上げる。

先ほどの本会議で選任された副委員長については、第一順位を吉田誠副委員長、第二順位を山内長副委員長とするので了承願う。

それでは、各委員の紹介を行う。

委員会名簿に従い、吉田誠副委員長より順次自己紹介願う。

(各委員自己紹介)

山田平四郎委員長

次に、担当書記を紹介する。

政務調査課五十嵐昌徳主任主査、同じく吉田亮主査である。

続いて、執行部より職員を紹介願う。

(執行部職員紹介)

山田平四郎委員長

次に、委員席の決定について諮る。

委員席を、ただいま着席しているとおりと決定したいが、どうか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

山田平四郎委員長

異議ないと認め、そのように決定する。

それでは、本日の議事に入る。

初めに、本委員会の付議事件及び設置期間について確認する。

まず、付議事件は、「1 自然災害からの安全・安心について」、「2 身近な暮らしにおける安全・安心について」、「1 及び 2 に関連する事項」である。

次に、設置期間であるが、本委員会の付議事件は県政上の重要課題であり、広範にわたる問題であるため、今後とも積極的かつ慎重に調査を行う必要があり、調査には相当の期間を要するものと思われる。

したがって、本委員会の調査は令和 9 年 6 月定例会まで継続して行いたい。

以上のことについて、意見、質問はあるか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

山田平四郎委員長

それでは、そのようにする。

次に、本委員会に理事会を設置することについて諮る。

本委員会の調査内容は広範にわたることから、委員会運営の基本方針等について協議を行うため理事会を設けたいが、どうか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

山田平四郎委員長

異議ないと認め、本委員会に理事会を設置する。

なお、理事会の構成については、正副委員長と理事2名の計5名とすることで、どうか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

山田平四郎委員長

異議ないと認め、そのように決定する。

次に、理事の人选については、委員長指名で異議ないか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

山田平四郎委員長

異議ないと認め、三瓶正栄委員、鳥居作弥委員を指名する。

次に、次回委員会の開催について諮る。

次回委員会は、今後の調査計画及び本委員会で厳選して注力すべき調査内容の選定について協議したいと思うが、どうか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

山田平四郎委員長

異議ないと認め、そのように決定する。

なお、開催日時については、正副委員長に一任願う。

次に、継続調査について諮る。

本委員会の調査は、先ほど確認したとおり、今後とも相当の期間を要するため、会議規則第75条の規定に基づき継続調査申出書を提出したいが、どうか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

山田平四郎委員長

異議ないと認め、そのようにする。

なお、この場合、委員長の中間報告を求められるが、その案文については正副委員長に一任願いたい、どうか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

山田平四郎委員長

異議ないと認め、そのように取り運ぶ。

以上で、本日の県民の安全・安心対策特別委員会を閉会する。

（午後 ３時１０分 閉会）